

平成20年度安全衛生管理計画書

(コピーして使用して下さい。)

基本方針	
------	--

事業場名 _____

所在地 〒 _____

業 種 _____

労働者数 男 人 女 人 計 人

代表者	安全管理者	衛生管理者	安全衛生推進者

協力事業場数 _____ 社

派遣労働者数 _____ 人

外国人労働者数 _____ 人

重点施策	実施項目	前年度の評価	目 標	年間スケジュール												備 考		
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			

自社の実施可能な計画を作成のうえ平成20年6月30日までに、所轄労働基準監督署に提出して下さい。

- (問A) 労働安全衛生マネジメントシステム(以下「OSHMS」という。)の導入状況調査
貴事業場のOSHMSの導入状況について、該当する番号に○を付して下さい。
- 1 OSHMSを運用中であり、PDCAサイクルを回している
 - 2 OSHMSを構築中である(導入の決定はしたがPDCAサイクルは回していない)
 - 3 OSHMSを導入するための準備段階である(検討中も含む)
 - 4 OSHMSを導入する予定はない

- (問B) 危険性又は有害性等の調査(リスクアセスメント)の評価状況調査
貴事業場のリスクアセスメントの評価状況について、該当する番号に○を付して下さい。
- 1 点数化して、社内で客観的に比較できるようにしている
 - 2 いくつかの区分にランク分けしている
 - 3 特に評価は行っていない

平成20年度安全衛生管理計画書

基本方針	安全、健康で快適な職場を実現するため、下記目的の実現を目指し、効果的に安全衛生活動を推進することとする。
	1 近年、労働災害の減少が足踏み状態にあるので、向こう3年のうちに相当の減少を実現すること。
	2 健康管理が個別・断続的に行われるに留まっているので、総合的・継続的に実施すること。

事業場名	_____
所在地	_____
業種	_____
労働者数	_____人

重点施策	実施項目	前年度の評価	目標	年間スケジュール												備考
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
安全衛生管理体制の確立	年度安全衛生管理計画の作成 安全衛生会議の定期的開催 安全衛生パトロールの実施	定期的に開催できなかった パトロールを実施していない	管理計画の確認・見直し 確実な改善、対策	←————→												
設備の安全化	リスクアセスメントの実施 定期自主検査 工場レイアウト適正化	実施していない 記録が十分でない 通路が十分でない	リスクの高い作業を実施 材料置き場の改善	←————→ ←————→ ←————→												
安全衛生教育の計画的実施	雇入れ、作業変更時教育の徹底 職長教育の実施 技能講習・特別教育の受講	雇入れ教育が不十分である 職長が退職し不足した ガス溶接、玉掛が不足している	半日研修 ガス・玉掛・アーク受講	←————→ ←————→ ←————→												
安全衛生活動の強化	K・Y活動の活発化 作業手順の作成・見直しと順守 安全衛生活動の進捗管理	危険予知活動が低調である 作業手順が作成されていない	K・Y研修受講 危険度の高いものから作成 随時確認	←————→ ←————→ ←————→												
各種健康診断の実施	雇入れ時健康診断の実施 定期健康診断の実施 特殊健康診断の実施	完全実施でない。所見率が高い。	随時 産業医による指導 有機溶剤、鉛 じん肺	←————→ ←————→ ←————→												
年間行事予定	全国安全週間、(準備月間) 全国労働衛生週間、(準備月間) 愛媛産業安全衛生大会 年末年始労働災害防止強調期間	活動が低調である 活動が低調である	社長によるパトロール 一斉清掃 標語の募集 ヒヤリハットの抽出	←————→ ←————→ ←————→												
その他	快適職場		委員会により検討	←————→												